

## はじめに

花を植えてみたい、育ててみたい」と思った初心者の方が、

楽しく始められるように、この冊子を作成しました。

「花の名前も知らない、植えたことも育てたこともない」

本当に初めての方にも

分かりやすいようにまとめてあります。

この冊子を片手に、寄せ植え作りを始めましょう!

みどりの会 花壇管理お助け隊

この冊子は、  
5月から11月まで楽しめる夏鉢<sup>なつぼち</sup>(\*1)を  
モデルケース(見本)として、進めていき  
ます。

必要となる道具から、花の選び方、植え方、  
そして育て方まで、ガーデニングの基本と  
なることをまとめています。

紹介する花は、  
初心者の方にも育てやすく、  
観賞期間の長いものを選んで  
います

この冊子の使い方はあなたの自由です。  
モデルケースと同じ寄せ植えを作って楽しん  
でもOK!  
冊子を参考に、オリジナルの寄せ植えを作っ  
てみるのもOK!

\*1 夏鉢<sup>なつぼち</sup>: 5月から11月まで観賞できる寄せ植え

\*2 冬鉢<sup>ふゆぼち</sup>: 11月から5月まで観賞できる寄せ植え



# 目次

## モデル(見本)紹介

### 1. 準備

- (1)準備するものリスト
- (2)苗を選ぶ  
オススメ植物リスト
- (3)鉢を選ぶ
- (4)土を選ぶ

### 2. 植える

### 3. 育てる

- (1)日ごろの手入れ
  - ①水やり
  - ②花がら摘み
  - ③肥料を与える
- (2)もっと上手に咲かせる
  - ①切戻し
  - ②病虫害対策

☆ガーデニングがもっと楽しくなるアイデア

☆宇治市緑化ボランティア「みどりの会」とは？

## モデル(見本)紹介

なつばち  
夏鉢

植え付け：5月 見頃：5～11月



サルビア

赤（スプレンドス）以外にも、青や白（ファリナセア）やピンク（コッキネア）もある。特に、秋は花の色が美しい。夏には切戻しを行うと良い。

ペチュニア

花色が豊富で、花つきが良い。春から秋まで咲く。丈夫だが、過湿に弱く、蒸れると株元の葉が落ちる。梅雨前には切戻しをして風通しを良くする。

葉を楽しむ植物。

色・形のバリエーションが豊富。暑さに強いが、乾燥させすぎると弱るので注意する。草丈が高くなるので切戻してバランスを整えると良い。

コリウス

ふゆばち  
冬鉢

植え付け：11月 見頃：11月～5月



ストック

一重咲き、八重咲きがある。特に八重咲きは華やかで人気がある。鳥害に気をつける。

ビオラ

花色が非常に豊富で、冬の寒い期間も花が咲く。春には株が大きくなり、たくさんの花をつける。肥料をきらさないように注意する。

春には、たくさんの花が咲く。株も大きくなりカーペット状に広がる。

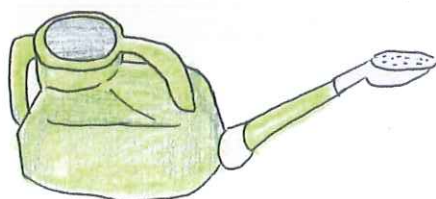
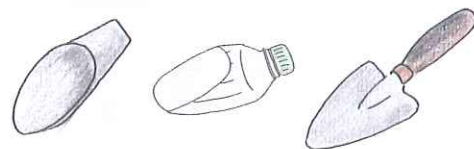
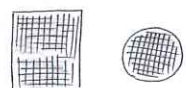
スイート アリッサム

# 1. 準備

## (1) 準備するものリスト

### < 植える >

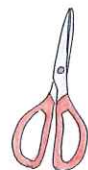
- 苗  
3号ポット苗 3株
- 鉢  
7号鉢  
はちぞこあみ  
鉢底網  
鉢底の穴から、土がこぼれる、害虫が入るのを防ぐ
- 土  
草花用培養土（肥料入）  
はちぞこいし  
鉢底石  
土の排水性を良くする
- 土入れ または いしよく 移植ごて  
鉢に土を入れるときに使う
- 割り箸



### < 育てる >

- ジョウロ  
植物に水を与える時に使う。先（はす口）の向きを変えたり外したりすることで、水圧を調節できる。
- ハサミ  
枯れた花や葉を切る時に使う。切れ味の良い、清潔なものを使う。

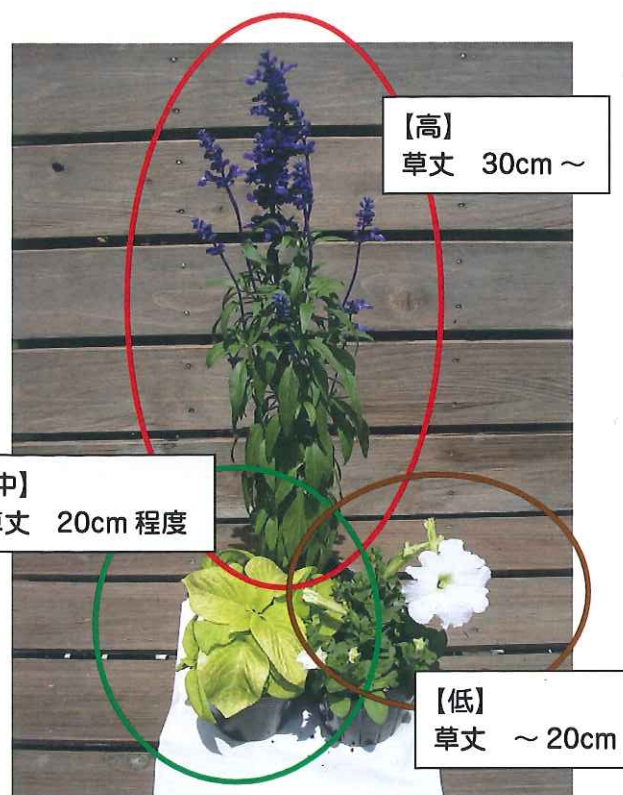
\*道具は、使用後には洗い、清潔に使いましょう。



## (2) 苗を選ぶ

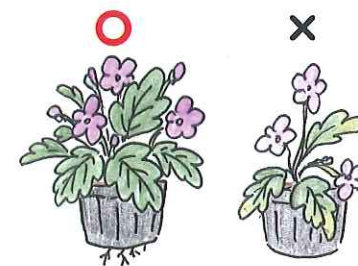
草丈の高いもの、中くらいのもの、低いものをひとつずつ、計3株、苗を選びます。【→次ページ リスト】  
\*同じ環境を好む、良い苗を選ぶ

異なる高さ（形）の植物を上手に組み合わせると、バランスの良い寄せ植えになります。  
高さ（形）には、高（上に伸びるタイプ）・中（こんもりと茂るタイプ）・低（垂れるタイプ、這うタイプ）の3タイプがあります。





















□ 植物の好む環境について  
植物が育つには、温度・光・水が必要です。  
植物によって、日向を好むもの、半日陰を好むもの、乾燥を好むもの、湿り気を好むものなど、好む環境は様々です。  
寄せ植えにするときには、似た環境を好むものを選びましょう。

□ 良い苗はこんな苗  
株ががっちりしていて、生き生きとした感じを与えるもの  
・葉色が濃い（黄色くない）  
・病害虫に侵されていない  
・節間がつまっている  
・つぼみが多くついている



□ 苗のオススメ購入時期  
夏鉢用…4月下旬  
夏鉢用の苗は、温室で育てられたものが多く、早い時期（3月頃）に購入した苗は、屋外の寒さで傷んでしまうことがある。  
冬鉢用…11月上旬  
11月になると、丈夫な良い苗が多く流通する。寒さ（霜）の来る前に植え付けをすませる。

オススメ植物リスト	高	中	低
冬鉢 (十二月上旬植え込み)			
	植物名 ストック	バンジー/ピオラ	スイートアリッサム
	花色 白、桃	黄、紫、白、桃、赤、橙	白、赤、桃
	特徴 株は横にはあまり広がらない	花がらをまめに摘むと、よく花が咲く	カーペット状に広がる
			
	植物名 キンセンカ	クリサンセマム パルドサム	プリムラ ジュリアン
	花色 黄、橙	白	白、赤、桃、黄、橙、紫
	特徴 花がらは目立つので、摘み取る	暖かくなると、株が大きく広がる	霜がおりるところでは花が痛みやすい
			
	植物名 シロタエギク	ハボタン	デージー
花色 —	白、紫	赤、桃、白	
特徴 銀白色の葉を觀賞する	葉を觀賞する植物	草丈が低く、コンパクトにまとまる	
夏鉢 (五月上旬植え込み)			
	植物名 サルビア類	トレニア	ペチュニア
	花色 青、赤、白、桃	紫、桃、白	赤、桃、紫、黄、白
	特徴 夏に切り戻すと、秋にきれいに咲く	夏場、乾燥させすぎないように注意	追肥と切戻しをすると、きれいに咲く
			
	植物名 フレンチ マリーゴールド	ジニア・プロフェュジョン	アゲラタム
	花色 黄、橙	赤、桃、黄、橙、白	青、桃、白
	特徴 夏に切り戻すと、秋にきれいに咲く	梅雨明けに切り戻すと、きれいに咲く	夏に切り戻すと、秋にきれいに咲く
			
	植物名 ジニア(高性種)	メランポジウム	ポーチュラカ
花色 赤、橙、黄、白、桃	黄	赤、桃、黄、橙、白	
特徴 開花期が長く、暑さに強い	梅雨明けに切り戻すと、きれいに咲く	暑さ、乾燥に強いカーペット状に広がる	

### (3)鉢を選ぶ

・7号のテラコッタ鉢

通気性、排水性が良く、草花の育てやすいテラコッタを使います。  
サイズは、3号ポット苗を3株植えるので、7号が適当です。  
浅目の鉢は、土を入れても重くなりすぎず、扱いやすい。



### (4)土を選ぶ

・市販の草花用培養土(肥料入りのもの)  
・市販の鉢底石(軽石)

鉢植えは地植えと異なり、土の量が限られているので、土の良し悪しが生育に大きく影響します。市販の草花用培養土(肥料入)を使うと、簡単で失敗も少ないです。



土



鉢底石

#### □鉢のサイズ

鉢の大きさは「号」で表す。

□径

1号…3cm

2号…6cm

3号…9cm



\*植えつける植物と釣り合った大きさを選ぶ

目安:

3号苗、1株→5号鉢

3号苗、3株→7号鉢

#### □鉢の種類

##### ①素焼鉢(テラコッタ)

通気性、排水性が良く、草花の栽培に向く。夏場は土が乾き易いので注意する



##### ②プラスチック鉢

軽くて扱いやすい。鉢の中に湿気がたまり易いので、水のやりすぎに注意する



#### □自分で土を作る場合

「赤玉土」「腐葉土」をベースに作る(元肥用肥料を土に混ぜる)



## 2. 植える

次の手順で植えます。



1. 使うものを用意する



2. 鉢の底に鉢底網を入れる



3. 底が隠れる程度に鉢底石を入れる



4. 土を鉢の3分程度入れる



5. 苗を置き、苗の土の表面が鉢のふちより2cm程度下になるように、土の量を調節する



6. 苗をポットのまま並べて、植える位置、向きを決める

### □ 鉢底石の役割

根の通気を保ち、過湿を防ぐ。

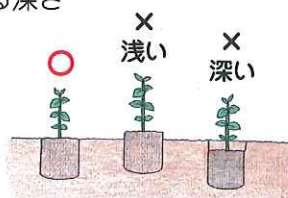
根も呼吸をするので適度な通気が必要です。

### □ ウォータースペース

水やりの時、水があふれ出ない為のスペース。ふちから2cm程度とる。

土を鉢の上ぎりぎりまで入れてしまうと、水やりの時、水がすぐにあふれ出てしまい、十分な水やりができません。

### □ 植える深さ



7. ポットから苗を丁寧に取り出し、バランス良く並べる



8. 丁寧に土を入れる

割り箸を使って、苗と苗の間や、鉢のふちにも土をしっかりと入れましょう



9. 植え付けが終わったら、鉢の底から出てくるまでしっかりと水を与える



完成!!

### □ 上手な苗の取り出し方

① 右手でポットをもつ



② 左手の人差し指と中指の付け根部分で軽く苗を挟む



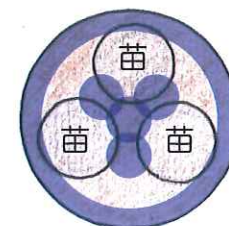
③ そのまま左手のひらで苗を受け取るようにして、ポットをひっくり返す



④ 右手でポットを上に向けて苗を取り出す



### □ 土の入りにくい部分



### 3. 育てる

#### (1) 日ごろの手入れ

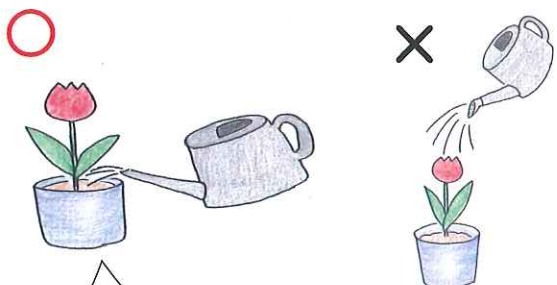
日ごろの手入れをして、長くきれいに楽しみましょう。植物の様子を見て、水やり、花がら摘みと施肥を行います。

##### ① 水やり

土の表面が乾いたら、鉢底から水がでるくらいたっぷり水を与えます。

##### 水やりの時間

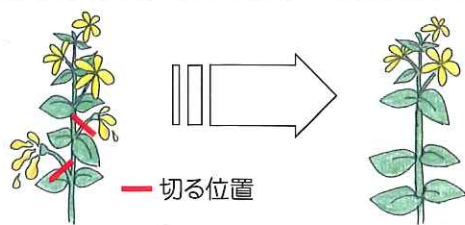
夏場：午前 10 時までに 冬場：暖かい晴れたお昼頃



水は株元にやさしく与えます。植物の上から与えると、花が痛みやすく、また、花や葉がじゃまになり水が土に届きにくくなります。

##### ② 花がら摘み

咲き終わった花はハサミで摘みとります。そのままにしておくと、見苦しいだけでなく、種を作るために栄養が使われ、次の花が咲きにくくなります。花がらを摘むと、長い期間、たくさんの花を楽しむことができます。



毎日、植物の様子を見ていると、植物の気持ち（水が欲しいなー、光に当たりたいなー、肥料が欲しいなーとか…）分かるようになりますよ



雨、水やりや乾燥で土の表面が固まってしまうことがあります。水がしっかりしみこむように、表面をほぐしましょう。

#### ③ 肥料を与える

1ヶ月位すると、肥料が不足してきます。葉の色が黄色っぽくなる、花が咲きにくくなるのは肥料不足のサインです。追肥用の肥料（花用）を与えましょう。



【肥料袋の裏側】

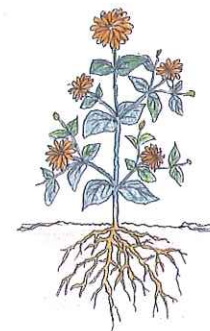
3つの数字は左から順にN—P—Kの割合を%で表しています

記載されている使用上の注意をよく読み、規定の使用量を守りましょう

#### □ 肥料って何？

(N・P・Kについて)  
植物の生育に必要な栄養を肥料として与えます。特に、たくさん必要な成分が、窒素(N)、リン酸(P)、カリ(K)です。

- ちっせ 窒素(N): 茎や葉などを生育させる
- リン酸(P): 開花や結実を促進させる
- カリ(K): 根の生育を促進させる



#### □ 元肥と追肥

- 元肥: 植え付け前に土に混ぜる肥料
- 追肥: 生育の途中に与える肥料

#### □ 追肥用肥料

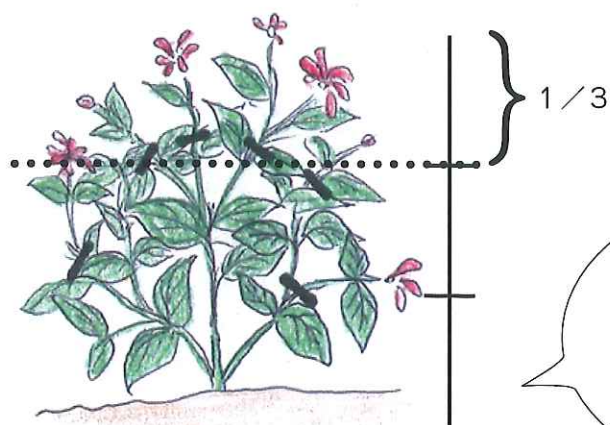
- ・ 固形肥料
  - 長く効くタイプ (効き始めるのに少し時間がかかる)
  - 土の上に置く、土の上にはばらくものがある
- ・ 液体肥料
  - 早く効くタイプ (効き目は短く、2週間くらい)
  - 液体を水で薄めて与える

## (2) もっと上手に咲かせる

日ごろの手入れ+αで、より長く、よりきれいに育てることができます。切戻しと病害虫対策を行いましょう。

### ①切戻し

花が少なくなってきたら、茎を切って、新しい芽を出させ、もう一度花を咲かせましょう。ひょろひょろと伸びてしまった株をこんもりとボリュームのある株に仕立て直すこともできます。



■ の位置で切る

□切戻しが必要な植物  
サルビア、ジニア  
アゲラタム  
ペチュニアなど

特に、夏は暑さで植物が弱るので、切戻しが大事です。  
7月上～中旬頃、行いましょう

植物の1/3を目安に、必ず下の葉を数枚残して切ります

切った後はさみしく感じますが、新芽が伸びると切る前よりボリュームがでてきます

### ②病害虫対策

見つけ次第、病気の部分は切り取って処分し、害虫はできるだけ捕殺し、被害を広げないようにしましょう。

### こんな虫に注意!



#### アブラムシ類

- ①葉、花、茎、蕾、新芽の汁を吸う
- ②新芽が縮れる  
葉にベトベトした液(分泌物)がつく  
アリがうろうろする



#### ヨトウガ類

(チョウ、ガの幼虫)

- ①葉、茎、花を食害する
- ②葉や花びら上に黒く大きな糞を残す



#### ナメクジ

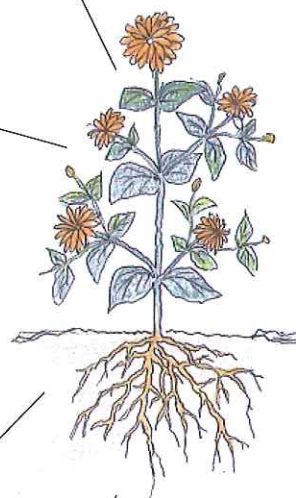
- ①葉、花を食害する
- ②ベタベタした這ったあとを残す  
夜光性で、昼間は鉢の裏に隠れていることがある



#### コガネムシ類 (幼虫)

- ①根を食い荒らす
- ②日中、葉がしおれるような時は少し株元を掘り起こしてみる

新芽(植物の先の部分)を中心に植物を観察し、病気や害虫のチェックをしましょう。早く気づくことで、被害を最小限に抑えることができます。



知っているとうーディングがもっともっと楽しくなる、  
ちょっとしたアイデアを紹介します。

- 空きペットボトルで土入れ作り土を混ぜたり、土を鉢に入れたり、園芸作業に欠かせない土入れが、ペットボトルで簡単に作れます。500ml ペットボトルをカッター（またはハサミ）で斜めに切ったら出来上がり。



● 台所水切りネット

台所水切りネットで鉢底石をまとめて使うと、使い終わった時に、土と混ぜらずに簡単に取り出すことができ便利です。



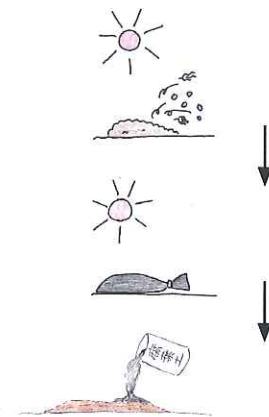
● 土のリサイクル

一度使った土には、害虫や病原菌がいることや養分が不足している事があります。そのままは使わずに、再生して使いましょう。

再生方法

\* 日差しの強い夏場に行くと効果的です

- ① 根や石など異物を取り除く
- ② 日光消毒する  
ビニール袋に土を入れて湿らせ、ヒモで結んで密閉し、日向に置く（3日以上）
- ③ 腐葉土を混ぜる



● 捨てないで、殖やそう!

切戻しなどででた枝や茎などを使って、植物が簡単に殖やせませす。

【挿し芽の手順】

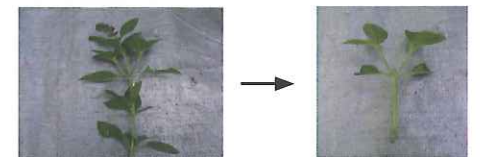
- ① 切ったものは水にいれておく（水あげ）



- ② 肥料分のない清潔な土（赤玉土、鹿沼土、市販の挿し芽用の土など）を準備し、3号ポットに8分目まで入れ、ジョウロで水をかけ湿らせておく



- ② 葉を3~5枚残して下葉をとる  
大きい葉は半分に切る



- ③ 割り箸で穴を2cm程度あけ、茎を挿し、根元を軽くおさえる



- ③ ジョウロでたっぷり水を与える
- ④ 発根するまで、半日陰で乾かさないように管理する

【2】 初心者さんにおすすめの植物

ペンタス、ポーチュラカ、コリウス、ベゴニア・センパフローレンス、など





## 宇治市緑化ボランティア「みどりの会」とは

「みどりの会」は、平成16年に宇治市緑化推進事業により設立されたボランティア団体です。

地域の公共施設・公共空地进行を花や緑できれいにすることを活動の主な目的としています。

メンバーは、入会時に植物公園で行われる「みどりのボランティア養成講座」で園芸の基礎知識、植物管理の基本を学び、その後、7つの組（黄檗公園組、西宇治公園組、宇治市役所花壇組、植物公園花壇組、植物公園苗組、植物公園ハーブ組、植物公園バラ組）に分かれて活動をしています。

組活動の他に、有志によるグループ活動もあり、このガイドブックを作った「花壇管理お助け隊」などがその内の一つです。

宇治市公園緑地課とボランティアコーディネーターのサポートを受けながら、現在75名のボランティア会員が活動しています。



### 育ててみよう! 花の寄せ植え

編集・発行 宇治市緑化ボランティアみどりの会事務局

〒611-0031 宇治市広野町八軒屋谷 25-1 宇治市植物公園内

公益財団法人宇治市公園公社

TEL 0774-39-9393 FAX 0774-39-9388

※この冊子は宇治市緑化ボランティア「みどりの会」の「花壇管理お助け隊」によって作成されました。

2012年3月作成